

「ダイヤモンド〇〇」というのは 独立峰の山頂付近に「太陽が昇る」または「太陽が沈む」現象です「観察者」「山頂」「日の出または日没時の太陽」が完全に一直線になった時だけ見られます 太陽の通り道(黄道=こうどう)は 毎日変化するので ある観測地でダイヤモンドが見られるのは 一年で数日しかないのが普通です 元祖ダイヤモンドは何といても「ダイヤモンド富士」でしょう 特に山中湖から見える「冬のダイヤモンド富士」はとても美しいです



これが完成した絵です



1、下絵は鉛筆の簡単な線描で 対岸の汀線(湖岸線)は 画面中央よりも少し下に置いたほうが 構図が安定します



4、シルエットながらも 雪線(雪があるところとないところの境界)は濃い色(私の場合青+紫)で描いておきます



2、下絵が終わったら 画面全体を大胆に青く塗ってしまいます これはダイヤモンド富士の光の筋を目立たせるためです



5、湖面への反映をパステルで描いておきましょう



3、富士山のシルエットは「青+黒」のブルーグレーで 完全にシルエットでいきましょう 今回は富士は中央が良いです



6、手前の柵や樹木を 濃いシルエット(ブラック絵の具または墨の筆ペン)で描きます 最後にダイヤモンド富士の太陽を、細く削ったパステルで描いて完成です